

サポートルームだより

2024年6月10日 No.3
町田市立南成瀬小学校
サポートルーム拠点校
校長 吉成 美紀
サポートルーム担当

2024年度の指導が始まって2ヶ月が過ぎ、子供たちは新しいグループにも慣れた様子です。運動会を終え、梅雨入りを前に寒暖の差や気圧の変動など天候が安定しない日が続いていることから、お子さんは心身に疲れがたまっていることが予想されます。衣服の調整や、室温や湿度の管理はお子さんだけでは難しい部分もあります。とくに、湿度の管理をすることは心身の安定につながります。エアコンの除湿モードを活用するなど、環境を整えるために、大人の目配りはまだまだ必要です。どうぞよろしくをお願いします。

今後の主な予定

7月 8日(月)まで	1学期サポートルーム指導終了
9月 9日(月)から	2学期サポートルーム指導開始

※終業式までの間に、指導日を追加する場合があります。

～ 進路の話 ～ 中学校サポートルーム編

小学校だけでなく、中学校にもサポートルームが市内の全校に設置されています。中学校入学と同時にサポートルームを利用したい場合、6年生の5月に申し込みが必要です。中学校でのサポートルームについて利用を検討されている方は、できるだけ6年生になるまでに中学校のサポートルームの見学をお勧めしています。見学や相談は随時可能です。詳しくは、中学校のサポートルームまでお問い合わせください。

中学校は、住所によって指定校があります。指定校以外のサポートルームを利用したい場合は、6年生の8月に市から届く「通学区域緩和制度」の手続きが、合わせて必要です。詳しくはWebサイト「まちだ子育てガイド」の「特別支援教育」に関するページをお読みください。

南成瀬中学校サポートルームの授業公開があります

南成瀬中学校サポートルームでは以下の日程で授業を公開します。教員向けの授業公開ですが保護者の皆様にも参観いただくことができます。町田第二中学校区の方も可能です。資料準備の関係上、参観される場合は事前に南成瀬中サポートルームまでご連絡ください。

日時 6月25日(火) 11:55～12:45 「自分の得意な力を伸ばそう」

10月22日(火) 11:55～12:45 「目指せ!! 熟語の達人」

場所 町田市立南成瀬中学校 4階サポートルーム ※車ででの来校はできませんが、自転車での来校は可能です。

<サポートルームの問い合わせ先>

高ヶ坂小学校区…町田第二中(町田第一中、南大谷中) 電話 722-1251(教室直通)

南成瀬小学校区…南成瀬中(成瀬台中) 電話 718-7103(教室直通)

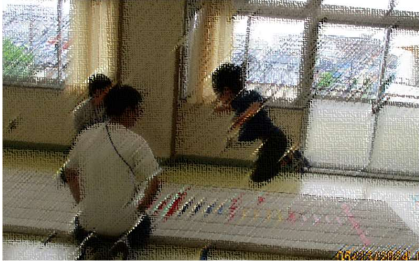
サーキット・トレーニング(体育的学習)

サポートルームでは小集団指導の時間を使って学期に2回程度、様々な運動に取り組んでいます。今回は、6月に行われる体力テストにつながる動きを中心にしました。注目の切り替えや助言の受け入れなど、学習の基礎となる力を高め、技能向上を図ります。

ウサギジャンプ



「立ち幅跳び」につながる運動です。腕を振り子のように大きく振り、遠心力を使うことが距離を伸ばすことにつながります。腕を振るタイミングとジャンプするタイミングが合うよう、体の動かし方を学びます。



○腕を振るタイミングとジャンプするタイミングが合うように「1、2、3」と声をかけながら練習をすることで、徐々にタイミングを掴んでいます。何度もあきらめずに挑戦することで、どんどん記録が伸びていきました。

カニジャンプ



「反復横跳び」につながる動きです。足裏全体を地面にベタ付きで動くのではなく、つま先立ちで進みます。膝を曲げて体の重心を低く保つことでより早く動くことができます。



○低学年だと、足をうまく動かせないお子さんもいました。動きを分解して、ゆっくり少しずつ段階的に練習をしています。目の前でお手本を見せながら一緒にやることで足の動かし方のコツをつかんでいきました。

タオル投げ



結んだタオルを使って、ボールを投げるフォームを練習します。「肘は耳の横あたりまで上げるといいよ。」と具体的に教えています。腕と足を別々に動かすことが、同時処理の練習にもなります。



○球を持つ腕の肘を上げておくと投げる位置が高くなり、飛距離が伸びます。「肘を上げておき、上に飛ばすことを意識するといいよ。」と助言をすると、飛距離が伸びていきました。

このように、サポートルームでは苦手なことにも取り組みやすくなるように、課題量を調整したり、スモールステップで取り組ませたり、望ましい方法を具体的に示したりすることで「できた!」という達成感につながるように工夫し、指導をしています。